

(別紙5)

整理番号 2017P-226  
補助事業名 平成29年度 被災地及び被災者受入地域における児童・高齢者、  
障害者等を対象とした生活支援活動 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人とめ市民活動フォーラム

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

シニアの生きがいづくりの実現と居場所（活動拠点）をつくることで、自らの介護予防を図るとともに、高齢者も気軽に利用でき、地域とのつながりを持てる場所として、シニアセンターを開設することや、それによって、相互に支え合える場を構築することなど、高齢者が孤立しない地域環境をつくること。

(2) 実施内容

「シニア層を対象とした人材育成プログラム」(<http://www.tome-forum.jp/>)

1. 人材育成プログラムの実施

ア) 「ガンバルーン体操インストラクター養成講座」、

「ガンバルーン体操インストラクターフォローアップ講座」(2日間)

広島県の「特定非営利活動法人コーチズ」代表理事児玉宏先生をお招きしガンバルーン体操「普及員」「インストラクター」「ゲームインストラクター」の3つの資格を取得できる講座を開催した。また、2月には再度児玉先生をお招きし、指導方法とゲームのやり方を再度総復習しながら細かい疑問点にお答えいただいた。

① 「普及員」「インストラクター」「ゲームインストラクター」の3つの資格取得に関する講義と実践(2017/10/13)

② 総復習と質疑応答(2017/2/17)



(別紙5)

イ)「コーヒー専科マスター養成講座」(4日間)

珈琲豆の産地や、お湯の温度と淹れ方の違いによる味わいの差を、講義と実践を通じて学ぶ講座。おいしいコーヒーの淹れ方だけでなく、焙煎方法や、オリジナルブレンドコーヒーづくりの仕方なども学んだ。

- ① コーヒー生産国事情と日本国内状況について (2017/10/6)
- ② 焙煎工程と粉砕工程について (2017/10/27)
- ③ 抽出条件の変化について (2017/11/10)
- ④ 試験と実技 (2017/11/17)



ウ) ICT脳トレ・介護予防知識習得講座 (4日間)

タブレットを利用することで、生活の質を向上させるだけでなく、ITリタラシーについても向上を図る講座を開催した。



- ① 脳トレアプリ「あたまケア」の使用方法と「認知症」の関係について (2017/11/7)
- ② 「あたまケア」の使い方をタブレットで復習、「スクエアステップ」と「認知症予防法」について (2017/11/22)
- ③ 「あたまケア」の使い方をタブレットで復習、「知っておきたい介護予防知識」について (2017/12/7)
- ④ 「あたまケア」の使い方をタブレットで復習、「認知症の理解と関わり～私たちができること」について (2017/12/14)

(別紙5)

エ) 団体づくり講座 (3日間)

市民活動へのキッカケづくりとして、NPOって何だろう?から始まり、仲間づくりや資金作りなど、個人活動の先のグループ立ち上げを見据え、必要な知識を学んだ。

- ① 「シニアの社会参加」について (2017/10/4)
- ② 「コミュニティ組織とNPO」について (2017/11/13)
- ③ 「実践の前に」について (2017/12/6)



2. 居場所「シニアセンター」開設および運営

ア) 運営推進委員会の開催 (月1回程度)

- 2017/6/27 第1回 運営委員の打診および事業協力・連携に関して (今後の流れ  
役割分担)
- 2017/7/11 第2回 運営委員打診及び事業協力・連携に関して
- 2017/7/12 第3回 運営委員顔合わせ及び事業説明 (確認) 及び意見交換
- 2017/8/17 第4回 脳トレ・介護予防マスター講座の詳細検討
- 2017/8/18 第5回 チラシの確認と講座終了後の実績期間の展開方法について
- 2017/10/1 第6回 シニア・アカデミー開講前の確認
- 2017/10/24 第7回 事業の進捗について (振り返り)
- 2017/11/13 第8回 事業の進捗について
- 2017/12/6 第9回 事業の進捗について (南三陸シニアアカデミー) の報告
- 2018/1/22 第10回 事業の進捗について (相談支援)
- 2018/2/23 第11回 事業の進捗に関して (実践の振り返り等) の報告
- 2018/3/23 第12回 事業の進捗に関して (振り返り)

イ) 運営相談会の開催 (年6~7回程度)

- 2017/4/15 第1回 新団体の設立に向けて
- 2017/5/6 第2回 活動計画について
- 2017/6/3 第3回 実践活動を充実させるため
- 2017/6/12 第4回 出前講座の実施・営業にあたってのポイント

(別紙5)

- 2017/7/8 第5回 ガンバルーン体操教室を実施しての課題
- 2017/10/16 第6回 助成金申請について
- 2017/11/13 第7回 リタイヤ後の資格取得について
- 2017/11/13 第8回 新設される「福祉モール」の活用について
- 2017/12/14 第9回 住民自主活動のサポートについて
- 2018/1/19 第10回 地域のシニアの溜まり場の活性化について
- 2018/2/20 第11回 地域活動へのきっかけづくりについて
- 2018/2/20 第12回 移住者から地域へはいるためのきっかけづくりについて
- 2018/2/28 第13回 認知症のお母さんをもちながらどう活動するのか

ウ) グループ立ち上げ支援に尽力したものの、既存の団体への交渉や新規団体の立ち上げには至らず、今年度シニアセンターの環整備については、シニアセンター開設には至らなかった。

## 2 予想される事業実施効果

今回のこの事業で育成された人材が各地域に戻り、それぞれが活動することにより、地域のサロン活動やミニデイの担い手として期待されるほか、地域の人たちの介護予防の一助となって、本人とその周辺の方々の健康寿命の延伸につながる。さらには、各地域での活動を受け、サービスを受けた受益者が支援者へと変容する可能性がある。

そして、単年度の事業では、住民の組織化はできなかったものの「きっかけ」としての学びの種まきを、被災地南三陸町にてすることができた。

受講生からの講座後のヒアリングや、アンケート結果から、家族に対してだけでなく、地域での集まりなどでも学んだことを実践してみたい、という意見がいくつか出されており、今後、南三陸町でも、住民自ら公益的な活動を組織するための一定の筋道を示すことができた。

また、今後も活動が継続できるようサポートしていくことにより、修了生同士のグループ化や、地域ニーズに合わせて、今後多様なサービス事業が生まれる可能性もある。そして、介護保険制度の改正においても、要支援のサービスが自治体へ移行され、自治体としても、どのように地域福祉サービスを充実させていくか模索しているところでもあり、今後もボランティア・市民活動団体等の組織支援や人材育成プログラムへの期待は高い。

(別紙5)

### 3 補助事業に係わる成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

- ・南三陸シニア・アカデミー募集チラシ及びポスター

(<http://www.tome-forum.jp/?cat=6>)

南三陸シニア・アカデミー  
あなたの持っている力をパワーアップ  
して地域に貢献してみませんか?  
10/4開講  
参加者募集

- ◆コーヒー専科マスター養成講座  
美味しいコーヒーを淹めるだけでなく豆の  
アレンジも学ぶ本格的な講座です
- ◆ピザマスター養成講座  
子供も大好きなピザ。地元産の  
食材を使って楽しい楽し料理を  
生み出します
- ◆脳トレ・介護予防知識習得講座  
いつでも気軽にスマホアプリや最新の  
アプリを活用して脳トレ体験
- ◆ガンバロン体操インストラクター  
養成講座(認定証交付)  
専用のボール(ガンバロン)を使用し、誰でも  
楽しめる健康体操とレクリエーション技術を  
習得できる認知症予防コースが人気の交流主  
体よりご興味いただきます
- ◆団体づくり講座  
一緒に活動するには、まず仲間を築き、活動  
の効果を高め、そしてどのように運営してい  
くかを学びます

⇒ さあ実践!!

参加申込書

講座名	金額	参加(名)
南三陸講座		
10/4		
◆コーヒー専科マスター養成講座 10/6・10/27・11/10・11/17	2,000円(税込1500円+400円)	
◆ピザマスター養成講座 11/7・11/14・11/21・11/28	2,000円(税込1500円+400円)	
◆脳トレ・介護予防知識習得講座 11/10開講	2,000円(税込1500円+400円)	
◆ガンバロン体操インストラクター養成講座 (認定証交付)10/10(土)開講(マイアアリーナ)	18,000円(18900-17000)	
◆団体づくり講座 10/4・11/13・12/5	12,000円	
◆全講座(全コース)	全講座合計40,000円(お預り)	

申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。  
申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。  
申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。

申込者  
氏名 \_\_\_\_\_  
電話/FAX \_\_\_\_\_  
e-mail \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

※申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。  
申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。  
申込書に記入した講座は、必ずお申し込みください。

特定非営利活動法人 とめ市民活動フォーラム  
電話/FAX: 0220-23-8442(平日9:00-17:00) 熊田 河城  
メール: info@tome-forum.jp  
〒977-4511 岩手県北上市下野字下野40-1

#### (2) (1) 以外で当事業において作成したもの

- ・ニュースレター「南三陸シニア・アカデミー通信」(vol.1~vol.4)

(<http://www.tome-forum.jp/?cat=6>)

南三陸シニア・アカデミー通信 NEWS LETTER

vol.01 南三陸シニア・アカデミー通信 NEWS LETTER

vol.02 南三陸シニア・アカデミー通信 NEWS LETTER

vol.03 南三陸シニア・アカデミー通信 NEWS LETTER

vol.04 南三陸シニア・アカデミー通信 NEWS LETTER

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法とめ市民活動フォーラム  
(トクテイヒエイリカツドウホウジン とめシミンカツドウフォーラム)

住 所： 〒987-0511  
宮城県登米市迫町佐沼字下田中60-1

代 表 者： 理事長 及川 敏弘 (オイカワ トシヒロ)

担 当 者 名： 事務局長 熊谷 由紀 (クマガイ ユキ)

電 話 番 号： 0220-23-8442

F A X： 0220-23-8442

E - m a i l： info@tome-forum.jp

U R L： <http://www.tome-forum.jp/>